



在校生へ思いを伝えて・・



お別れ集会が終わり、それぞれが一年間の締めくくりへ向けて、仕切り直し・・と切り替えようとしていた中で、一斉臨時休業の連絡がありました。本校でも、金曜日から急ピッチでその対応・準備を進めてきました。

今後の予定が不透明な中ではありましたが、大切な二つの引継ぎの式を、28日に行いました。一つ目は約60年近い伝統がある本校の鼓笛隊を新たなメンバーにつなげる「鼓笛移杖式」です。各パート担当の楽器とともに、学校を盛り上げ、島の皆さんに元気を届ける「鼓笛隊の思い」も合わせて、新チームへ引き継ぎました。

もう一つは、私たち学校のシンボルである校旗を5年生へ引継ぎ、学校を引っ張るリーダーを交代する「校旗継承式」です。



6年代表から5年代表にすっしりと重たい校旗が渡され、名実ともに5年生が新たなリーダーとしての第一歩を踏み出しました。

委員会活動の引継ぎ、登校班の引継ぎ。さまざまな活動で、6年生からのバトンを在校生が引き受けています。5年生のみならず、4年生の表情にも、次は自分たちが・・といった凜とした表情が見られた一日でした。

新型コロナウイルスに負けず

3月になり、校庭にも新しく花が咲き始め、春の訪れを感じます。

にわかには国内でも感染が広がりつつある新型コロナウイルスへの対応として、明日から臨時休業の措置をとります。休業中の過ごし方や学習に関しては別にプリントをお届けしています。これまでのところ、平戸周辺では感染者の情報はありませんが、決して油断ができません。休業中は、感染予防最優先、次に実施できなくなった授業を少しでもカバーできるよう、出された課題にしっかり取り組むこと、これらのために、規則正しい生活パターンを崩さずに健康管理をすること、などをご家庭のご協力をいただきながら進めていかなければなりません。

児童・家庭・学校が力を合わせ、そして地域のお力を借りながら、これからの約一ヶ月間を安全かつ有意義に過ごし、新年度を例年と同じように迎えられるようにしていきたいと思えます。大きな行事である卒業式につきましては、県内の感染状況を見ながらできるだけの方法での実施を模索していきます。

休業中の対応につきましては、保護者の皆様には、ご負担をおかけすることになりますが、前例のない事態に対応し乗り越えるために、子どもたちのためにご協力をよろしくお願いいたします。ご家族の皆様も含め、健やかに過ごしてください。



*休業中も学校だよりは発行する予定です。